

対象年度	令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					
事務事業名	交通安全設備整備事業							予算事業名
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	
			08	02	02	1301	経常経費	根拠法令
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分	主要事業
	2-4安全に暮らせる安心なまちづくり(防災・防犯・安全)							重点事業
	③交通安全対策の推進						担当課係等	土木課
	1安全に利用できる道路管理							維持係
事業期間	継続 (昭和61年度～令和 5年度)							
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
交通安全施設(道路反射鏡・区画線)を設置することにより、人や車両が安全に通行できる。				市内に危険箇所が点在するため設置するようになった。				
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】				
道路反射鏡や区画線の設置など、道路交通の円滑化を目的とした施設及び構造物を設置する。				道路の利用者。				
				【事業をとりまく環境の変化】				
				住民からの要望が多く、道路の安全性はますます緊急的な対応が求められている。				
【令和 3年度 事業内容】			【令和 4年度 事業内容】			【令和 5年度 事業内容】		
交通安全施設設置工事			交通安全施設設置工事			交通安全施設設置工事		

■事業費

		R01年度	R02年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	6,500	6,500			
	一般財源	2,000	3,500			
歳入計(千円)		8,500	10,000			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	14 工事請負費	8,500	10,000			
歳出計(千円)(A)		8,500	10,000			
伸び率(%)			17.64			
備考	総合計画 83ページ 予算書 140ページ					

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	道路反射鏡の設置	基	目標	40.00	40.00	40.00
			実績	18.00	0.00	0.00
	区画線の設置	m	目標	4,000.00	4,000.00	4,000.00
			実績	2,100.00	0.00	0.00
成果 指標	交通事故の件数	件	目標	205.00	200.00	195.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	要望件数が多いため、必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手段が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	要望が多様化しているため、高い効率性は望めない。
公平性	受益者の偏り	B どちらも言えない	要望に応じ交通安全施設を設置している状況である。
有効性	成果向上の余地	B どちらも言えない	目標の水準を下回っている。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	整備は順調に進んでいる。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
交通安全施設の老朽化が進んでいることによる事業の必要性、緊急性が高まっているが、交付金が削除されてきており、事業のコスト削減には限界があり、これ以上の削減は、市民生活の安全に支障を与える恐れがある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
経年劣化により道路の区画線が見えづらい路線が増えているため、路面標示復旧の優先度を高めていきたい。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置 </p> <p>方向性の具体的内容 反射鏡設置については整備箇所を把握した上で経済性・必要性・妥当性を考慮し、交通安全施設としての最適条件での設置が必要である。また、区画線設置については消えている道路が多く危険を感じるため早急な整備が必要である。予算を拡充し対応する必要がある。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p> <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置 </p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。</p>